

眠れない夜の月

Moon of a Sleepless Night

時間の止まった夜の森へ、冒険の旅に出る…

「月」からせしめられたのは…「コン」!?

プラネタリウムのある科学館
倉敷科学センター

全天周映画 (大型ドーム映像)

2023年3月16日(木)より上映開始

 上映時間は日によって変わります。最新情報は当館ホームページかお電話にてご確認願います。

TEL (086)454-0300



Web: 倉敷科学センター

検索

眠れない夜の月

Moon of a Sleepless Night

少年

声：ラヴェルヌ知輝

巨大な木々が茂る森の中に、つましく暮らす少年とその家族。

ある日、少年の目の前に突然現れた「リスの姿をした月の番人」。

高い樹に引っかかってしまった“月”と一緒にはずして欲しいと言う。

このままでは、永遠に夜が終わらない世界になってしまうー

こうして、少年と月から来たという“リス”は、

時間の止まってしまった夜の森へ冒険の旅に出る！



月のリス

声：真胡珠央



お父さん

声：いわいのふ健



お母さん

声：桜井泉

舞台は森の中

ストップモーション・アニメーション

つくった人たち



主人公の一家は、森から与えられた自然のめぐみをもたらしながら、つましく暮らしています。少年は父親から森で生きていく知恵を自分の目で見て、触れて、学んでいきます。現代の日本では失われつつある、自然と共存をしながら生きていく家族の姿がここにはあります。

人形をフィルムの1コマ毎に少しずつ動かしてカメラで撮影し、あたかも自然に動いているように見せています。このような撮影技法をストップモーション・アニメーションと言います。24コマで1秒間になるので、25分間の作品を作るために、撮影だけで1年以上の時間をかけて制作されています。

木のぬくもりを感じられる、精巧なミニチュアの数々。作品に登場する森、家、家の中の家具、食器…すべてが人による手づくりの作品です。「眠れない夜の月」のために結集したスタッフたちが制作に2年の歳月をかけて、一コマコマ、大切につくった人形アニメーションです。

全天周映画(大型ドーム映像/約35分)『眠れない夜の月』

2023年3月16日(木)より上映開始

- ◆開館時間 9:00~17:15
- ◆休館日 月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始
- ◆全天周映画観覧料 ※幼児は無料(ただし大人の保護者同伴のこと)
おとな500円/高校生350円/こども(小・中学生)250円
- ◆交通 国道2号線 笹沖交差点から車で15分
(古城池トンネルを抜けて最初の信号を左折)

⚠️ 上映時間は日によって変わります。最新情報は当館ホームページかお電話にてご確認ください。



ライフパーク倉敷
倉敷科学センター

TEL (086)454-0300

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

■脚本・監督・アニメーション：八代健志

■制作・著作：TECARAT EXPLORERS JAPAN
Contents Craft Team from TAITO KIRAKU co., Ltd.

■公式サイト：<http://nemurenaiyoru.com/>